

講師プロフィール

(敬称略)

■木村利人

恵泉女学園大学学長

早稲田大学大学院法学研究科博士課程修了、博士（人間科学）。ジョージタウンケネディ倫理研究所国際バイオエシックス研究部長、早稲田大学人間科学部教授を経て、2006年より現職。

厚生科学審議会委員、医師国家試験委員、東京都病院倫理委員会委員長を歴任。著書に『バイオエシックスハンドブッカー生命倫理を超えて』（法研）『自分のいのちは自分で決める』（集英社）などがある。

■箕岡真子

東京大学大学院医学系研究科 医療倫理学分野客員研究員

箕岡医院内科医師

浜松医科大学医学部卒業。早稲田大学大学院バイオエシックス専攻卒業。

主な研究はバイオエシックス、介護と生命倫理、終末期医療の倫理。

著書に『「私の四つのお願い」の書き方—医療のための事前指示書』（ワールドプランニング）『認知症ケアの倫理』（ワールドプランニング）などがある。

■マイケル・ガズマノ

ヘイスティングスセンター研究員

ニューヨーク医科大学医療政策・管理学准教授

コロンビア大学・エール大学非常勤講師

メリーランド大学政治学博士号取得。

主な研究は、各国における健康と医療の格差調査、ガン患者ケアの倫理的側面と政策的側面など。ILCで2000年より行ってきた「World City Project」では共同ディレクターを務める。

共著に『*Healthy Voices/Unhealthy Silence: Advocating for Poor People's Health*』（Georgetown University Press）などがある。